

# 平成23年度りんご病害虫防除暦(ふじ基準)

池多りんご生産出荷組合  
 なのはな・いみず野農業協同組合  
 富山・高岡農林振興センター

回数	月	時期	散布 実施日	散布薬剤名	希釈倍率	薬剤の調合 (水100%当り)	10a当 散布量	収穫前 日数	対象病害虫	注意事項
1	4	初旬 (発芽後2週間まで)		トモノールS	100倍	1%	300%	展業期 (発芽後2週間まで)	ハダニ類	●ハダニ類、カイガラムシ類の発生が多かった園は、3月上中旬に石灰硫黄合剤 7倍を散布する(発芽前)。 ●輪紋病対策として枝についたイボ皮をていねいに削り取って塗布剤を塗布する。
2		上中旬		アントラコール顆粒水和剤 ダーズバンDF ハイテンパワー	500倍 3,000倍 10,000倍	200g 33g 10cc	500%	45日前まで 14日前まで	黒星病、斑点落葉病、黒点病、褐斑病 ハマキムシ類、クワコナカイガラムシ 展着剤	●開花直前～落花20日後頃は黒星病の重点防除時期にあたるので散布間隔が空かないように注意し薬剤を散布する。
3		下旬 (開花直前)		マネージDF ハイテンパワー	6,000倍 10,000倍	16g 10cc	500%	21日前まで	黒星病、赤星病、うどんこ病 展着剤	
4	5	上旬 (落花後)		スペックス水和剤 アタブロンSC ハイテンパワー	600倍 3,000倍 10,000倍	166g 33cc 10cc	500%	45日前まで 7日前まで	黒星病、斑点落葉病、赤星病、黒点病、うどんこ病 ハマキムシ類、ケムシ類 展着剤	
5		中旬		ユニックスZ水和剤 クレフノン ハイテンパワー	500倍 100倍 10,000倍	200g 1kg 10cc	500%	45日前まで	黒星病、斑点落葉病、褐斑病、黒点病、赤星病 表皮障害防止 展着剤	●5月中旬摘果時にモモチヨッキリゾウムシの被害果を見つけた場合は、園外に持ち去る。
6		中下旬		コンフューザーR	100本/10a			-	リンゴコカモンハマキ、モモシクイガ、ナシヒメシクイ	●コンフューザーRは、ほ場周囲が多くなるように設置する。
7	6	下旬		デランフロアブル クレフノン ハイテンパワー	1,000倍 100倍 10,000倍	100cc 1kg 10cc	500%	60日前まで	輪紋病、黒星病、斑点落葉病 表皮障害防止 展着剤	
8		上旬		デランフロアブル モスピラン水溶剤 ハイテンパワー	1,000倍 4,000倍 10,000倍	100cc 25g 10cc	500%	60日前まで 前日まで	輪紋病、黒星病、斑点落葉病 キンモンホソガ、カメムシ類、カイガラムシ類、アブラムシ類 展着剤	●モモシクイガの被害が多いほ場ではダイアジノン粒剤3を10a当たり6～9kg(収穫60日前まで)を地表面に散布する。
9		中旬		ナリアWDG ダニゲッターフロアブル ハイテンパワー	2,000倍 2,000倍 10,000倍	50g 50cc 10cc	500%	前日まで 前日まで	輪紋病、斑点落葉病、褐斑病、炭そ病 リンゴハダニ、ナミハダニ 展着剤	●殺ダニ剤を散布する際は、散布前日までに除草を済ませる。
10	7	下旬		オキシラン水和剤 トップジンM水和剤 ハイテンパワー	500倍 1,500倍 10,000倍	200g 66g 10cc	500%	14日前まで 前日まで	斑点落葉病、黒星病、輪紋病、褐斑病、炭そ病 黒星病、褐斑病 展着剤	●6月下旬～7月中旬は、輪紋病、褐斑病の重点防除時期にあたるので、散布間隔が空き過ぎないように防除を実施する。
11		上旬		パスポートフロアブル ダントツ水溶剤 ハイテンパワー	1,000倍 4,000倍 10,000倍	100cc 25g 10cc	500%	45日前まで 前日まで	斑点落葉病、褐斑病、炭そ病、輪紋病 カメムシ類、シクイムシ類、コナカイガラムシ類、キンモンホソガ 展着剤	●7月上旬～7月下旬コマダラカミキリの被害が見られるほ場では、ガットサイドS(1(原液)又は1.5倍、収穫30日前まで)を主幹地際部より50cmまで塗布又は散布(1.5倍液)する。(使用量の目安:5kg缶1本で成木約20本程度塗布)
12		中旬		ベフキノン水和剤 ハイテンパワー	1,000倍 10,000倍	100g 10cc	500%	14日前まで	輪紋病、斑点落葉病、褐斑病、炭そ病 展着剤	●梅雨明け後の高温時にはハダニ類が急増しやすいので、発生が認められた場合、ただちに防除を行う。
13	8	上旬		オキシラン水和剤 スターマイトフロアブル ハイテンパワー	500倍 2,000倍 10,000倍	200g 50cc 10cc	500%	14日前まで 前日まで	斑点落葉病、黒星病、輪紋病、褐斑病、炭そ病 ハダニ類 展着剤	●殺ダニ剤を散布する際は、散布前日までに除草を済ませる。 ●スターマイトフロアブルを散布後、リンゴハダニが多発した場合は、コロマイト水和剤2,000倍(収穫前日まで)を散布する。
14		中下旬		ベフラン液剤25 スタークル顆粒水溶剤または アルバリン顆粒水溶剤* ハイテンパワー	1,500倍 2,000倍 10,000倍	66cc 50g 10cc	500%	前日まで 前日まで	輪紋病、斑点落葉病、褐斑病、すす点病、すす斑病 シクイムシ類、キンモンホソガ、カメムシ類 展着剤	*スタークル顆粒水溶剤とアルバリン顆粒水溶剤は同一の有効成分である。
15	9	上旬		オーソサイド水和剤80 ダーズバンDF ハイテンパワー	800倍 3,000倍 10,000倍	125g 33g 10cc	500%	14日前まで 14日前まで	斑点落葉病、褐斑病、すす斑病、すす点病 モモシクイガ、ハマキムシ類、ケムシ類 展着剤	●収穫前日数等に留意し、早生・中生品種等にかからないように注意する。 ●褐斑病の発生が多い場合は、ストロビードライブフロアブル 3,000倍(収穫前日まで)を散布する。
16		中下旬		ベフラン液剤25 ハイテンパワー	1,500倍 10,000倍	66cc 10cc	500%	前日まで	輪紋病、斑点落葉病、褐斑病、すす点病、すす斑病 展着剤	
17		末		フリントフロアブル25 ハイテンパワー	3,000倍 10,000倍	33cc 10cc	500%	前日まで	斑点落葉病、褐斑病、すす斑病、すす点病 展着剤	

●品質のよいりんごづくりのため防除を徹底しましょう。  
 散布にあたっては、農薬のドリフト(園外への飛散)の無いよう、十分留意して散布して下さい。  
 ※農薬の空きビン・空袋は畑や道路に放置せず、適切に処分しましょう。  
 ■注意 ■当防除暦はH23年1月現在の農薬登録内容に基づいて作成しています。農薬の使用に当たっては、最新の登録情報を確認して使用してください。